

令和 5 年 11 月 30 日 メルボルン交流抄

「サッカーが結ぶ日豪交流.: 指宿洋史選手」

今回、元 J リーガーで現在オーストラリアの A リーグ(プロの一部リーグ)の「アデレード・ユナイテッド」で活躍する指宿洋史(いぶすき ひろし)選手を紹介します。195cm の大型のフォワードの選手です。現在所属するアデレード・ユナイテッドのホームがあるアデレード(南オーストラリア(SA)州の州都)に、ご家族と共に住んでおられます。



指宿選手は千葉県で育ち、小さい頃からサッカーを始めて、中学卒業後スペインに一人で乗り込みプロのサッカー選手になりました。現地でよく通ったレストランの店長さんが親代わりに親切にしてくれたそうです。スペインのジローナ FC でデビューしてスペインの他ベルギーでも活躍。その後、2014 年から J リーグに、そして 2022 年からオーストラリアの A リーグに移られました。日本人のサッカー選手で J リーグを経ずに海外でプロになってから J リーグに入る人は少ないのだそうです。このような経験を通じて、指宿選手が、国際的な視点から物事を見るようになったのではないかと思います。

指宿選手はどうすれば日本と豪州のサッカー交流の強化につながるか、常に問題意識を持っておられます。そして、その架け橋として自分も何か協力したいという思いは強く、アデレードでの日・SA 関係の団体の行事に精力的に参加されています。たとえば、今年の5月の「子供の日フェスティバル」で子供達にサッカーを教えておられる姿を見かけられた方も多いかと思います。

また、日本とオーストラリアの子供の教育にどのような差があるのか、などにも関心を持たれ、アデレード大学のスポーツ心理学の先生のところに話を聞きに行かれたりしています。さらに、SA 州政府からの依頼で「SA 州東京事務所 PR アンバサダー」となり、SA の新鮮なツナを PR するコマーシャルにも協力しておられます。

今シーズンも始まりました。指宿選手をはじめ、若干名の元 J リーガーの方々がオーストラリアで活躍されています。これら日本選手の活躍を期待し、今後とも応援していきたいと思えます。

